

補助金等支出明細書

1. 補助金等の名称	平成23年度尾瀬国立公園利用適正化推進事業委託	
2. 事業の目的及び内容		
(1) 目的	尾瀬国立公園は、本州最大の湿原である尾瀬ヶ原をはじめとする湿原景観を有し、貴重な植物も多数分布した極めて高い自然的価値を持つ地域である。また、首都圏に比較的近いことから年間約30万人以上の利用者がある一方で、特定の時期や場所に利用が集中するため、自然環境に対する影響が懸念されている。本業務では、「適正利用促進業務」、「野生生物対策業務」、「尾瀬ビジョンの進行促進業務」等を実施している。平成23年度は、これまでの業務を発展的に継続させ、低利用入山口・ルートの利活用に向けた取り組み、及び新たなウェブサイト構築に向けた検討を行い「尾瀬ビジョン」の「適正利用の推進」に関する取り組みを実施していくとともに、協議会及び各小委員会を運営し、「尾瀬ビジョン」の進行促進、進行管理及び具体化を図っていく。	
(2) 具体的な内容	適正利用促進事業・・・快適利用の促進、調査研究促進のための支援実施、効果的な情報提供のあり方の検討、低利用入山口・ルートの利用の促進 「尾瀬ビジョン」の進行促進事業・・・尾瀬国立公園協議会の事務局運営、快適利用の促進(利用分散等)に関する小委員会の運営補助、「生態系の状況の的確な把握」に関する小委員会の事務局運営	
3. 交付先の公益法人の名称	(財)尾瀬保護財団	
4. 交付実績額	7,557千円(A)	
5. 補助金等における管理費		
(1) 人件費	4,880千円	
(2) 一般管理費	939千円	
(3) その他の管理費		
	内容	金額
		千円
	合計	5,819千円
6. 外部への支出		
(1) 外部に再補助・再委託等されているものに関する支出		
	支出内容	支出先
		金額
		千円
	合計	千円(B)
(2) (1)以外の支出		
	支出内容	支出先
		金額
	旅費	委員、職員等
		720千円
	講師謝金	外部有識者
		90千円
	消耗品	
		426千円
	損料借料	パソコンリース会社等
		124千円
	通信運搬費	
		18千円
	保険料等	
		1千円
	合計	1379千円
7. その他		
	内容	金額
	消費税及び地方消費税	360千円
		千円
	合計	360千円
8. 再補助・再委託等の割合	0%(B/A)	